

教育に関する方針

基本

1. 教育の第一歩は自分を認めること、許し(お勧め本の「自分は源泉」を読んでください)と感謝です。感謝は現在、困難や災難、課題にまで感謝できるかどうかです。
2. 教育は第一に一緒に働いている仲間達の為です。仲間を助けるために教育、仕事の勉強を勧めて下さい。仲間を助ける為に良書を読んで下さい。自分のためではなく他人のために仕事の勉強をしてください。
3. 第二にお客様の為です。お客様に等質サービスを行う為です。また従業員の技術的な向上、人間的な魅力を高め、お客様に喜ばれるためです。
4. 自分の仕事に関係あることを勉強していれば、これからの時代でもどこでも生き残れます。自分の仕事、本業を勉強する人は、お客さんや目の前の同じ会社の人を喜ばせるために自分の時間を使います。本当に愛情のある人です。(斎藤一人)
5. 今後、簡単な仕事はAI等でなくなります。この業界も簡単な作業はなくなります。今後生き残るのは教育です。その為にもお客様に教育できる様にしっかりと勉強してください。お客様は賢いです。その上を超える様に相当な勉強を勧めてください。
6. モチベーション研修より技術研修です。(上手くいっていない、儲かっている社長ほどモチベーション研修を重視します)
7. 人間関係とお金の問題は避けては通れない問題です。(斎藤一人)うちの事務所で学んで下さい。
8. 自分のことを肯定するか否定するかで自分に起きてくる現実が大きく変わってしまいます。(斎藤一人)
9. 上手くいかないという出来事は、あなたが成長するためにどうしても必要なのです。
10. 基本的に良いことは強制します。本は読んでください。いい本を何回も読んでください。本を読まないから時間がないのです。たまには難しい本も読んで下さい。
11. 同業者と付き合うことで自分のレベルがわかります。素直に認めること。何が足りないかわかります。
12. 「やる気」「モチベーション」の高さより「プロ意識」「プロ中のプロ」の高さが必要です。モチベーションは波があるからです。
13. 仕事をゲームと思ってください、勉強をクイズと思ってください(斎藤一人)
14. 仕事の勉強をすれば仕事が本当に楽しくなります。行動の第一歩は勉強です。
15. 同じ事を何回も聞かれるのは上司が悪いと思ってください。マニュアル化するこ